

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 7 年 4 月 1 日

所在地 山梨県北杜市高根町清里 3545-5896

企業名 株式会社 環境保全研究所

代表者 代表取締役社長 西銘 正彦

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

当社のサステナビリティな取り組み「美容室や家庭から排泄される化学物質 50%削減、サンゴ再生事業への継続支援と強化」を推進することで、人々の健康と地球環境・生物多様性を守り、持続可能な社会に貢献する企業としてチャレンジし続けます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 5 年 4 月 1 日	
☑環境 □社会 □経済	サンゴ再生事業への支援による当社サンゴ苗植え付け数のアップ	現状：100% ↓ 2030 年：300%	サンゴ再生事業よりサンゴ苗の植え付け 400 株実施。	(進捗率) 5%
□環境 □社会 ☑経済	人口普及率 5 %に向けた当社商品取扱サロンの拡大とサステナブルサロンの拡充支援	現状取扱店：1% ↓ 2030 年取扱店：5%	キャンペーンによる取扱サロン拡大と拡充を支援。	(進捗率) 1.21%
□環境 ☑社会 □経済	法令遵守に向けたコンプライアンス教育の徹底	現状：0% ↓ 2030 年：100%	代理店に対するコンプライアンス教育の情報共有	(進捗率) 20%

2030 年の目指す姿

当社では、日本の人口の 5 %の方に「美・健康・環境」をテーマとした環境に配慮した商品を普及することで、環境意識の向上により、地球環境が改善することを目指しており、2030 年には普及率 5 %の目標が達成され、商品の普及と利用により地球環境が改善され、当社商品の販売数が倍増している。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第 3 号)「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」(要件 2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。